

【21】開運のアドバイスに迷ったときの答えの求め方

1. 十大主星別開運法

人体図に出てくる十大主星は自分の性格そのものです。しかし、そこには同時に運を開くヒントが隠されています。そこで、すぐに、誰でも活用できるできる十大主星を使った開運法をお教えしましょう。

貫索星開運法

貫索星は頑固でマイペース。しかし自分勝手に人の迷惑も顧みず、頑固にしているも開運は出来ません。まずは「自己確立」をすることが大切です。

自分をしっかりと持ち、何かに頼り、誰かに依存するというような依頼心を極力無くすことです。

自分だったらどうするかを考え、しっかりとまとめ、実行に移す。これが開運法となります。

「自己確立」をするための意識の持ち方は、何らかの要(かなめ)になりたいという意識を持つことです。「自己確立」が稼働のポイントです。

石門星開運法

石門星は和合、協調。

まず、異性、同性を含めて、人間関係、友達関係を作ることです。

次に、そのグループで何が貢献出来るかを考えてください。

石門星はグループや組織を客観的に把握する意識を持つことで、最大の稼働が可能になります。そして、組織の安定と平和の方法を考え出そうとすることで、頭の回転が速くなります。

鳳閣星開運法

鳳閣星は、無理をしない、焦らない、平等に対応することです。本来あるべき姿を見極める意識が、そのことで養われるように成ります。